

2021オンライン国際学部ウィーク（8月30日～9月1日）質疑応答

※重複している質問は省略し、まとめて回答しております。

海外留学制度はコロナ禍でもありますか？	交換留学は今年度後期から海外へ派遣を予定している学生もいます。
学校推薦の討論はオンラインで行われる可能性はありますか？	入学者選抜要項へ記載しております内容のとおり、実施を予定しております。
貴学の留学制度を利用して留学する場合、学内選考での内定が必要とありますが、学内選考で審査される条件はなんですか。	成績や語学、申請書類等があります。
教員免許の取得と長期の留学を希望しています。可能でしょうか？	両立は可能ですが、教員免許取得に必要な科目数が多いため、5年間での卒業になる可能性があります。
留学に参加する条件にはどのようなものがありますか？	留学先によって様々な条件があります。宇都宮大学ホームページの下記留学生・国際交流センターページに情報を掲載しております。 https://intl.utsunomiya-u.ac.jp/study/study01.php
中国への留学はどれくらいの方が希望し、実際に留学に行きますか？	年度により変動しますので一概に言えませんが、様々な協定校があります。 協定校の一覧は下記ホームページに掲載しております「国際学部パンフレット」のP23を参照ください。 http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/about/p5.html
留学した場合、5年で卒業ということになるのですか？	必ずしも5年生になるわけではありません。4年で卒業することも可能です。
初習外国語はどこまで深く学ぶことができるのですか？	すべての学生は、英語に加えてさらにもう一つの言語（原則としてフランス語、中国語、朝鮮語、スペイン語から1言語）を選択し、基盤教育において6科目6単位を修得した上で、専門教育において同じ言語を4単位以上履修する必要があります。さらに初習外国語における外国語教育強化プログラムを選択した学生は、基盤教育を履修した後、専門教育において14単位以上、基盤教育と合計して、4年間で20単位以上を取得し、さらに海外への留学やインターンシップ等を通じ、「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の4技能を実用的なレベルにまで向上させることを目指しています。
初習外国語は、4年間でどの程度まで上達できるのか。	多くの科目を履修する必要があり、詳細については公表しておりません。在学生に対しては、入学後に配布しております履修案内にて詳細を案内しております。 教育実習は栃木県外でも可能です。
教員免許を取るための、必修科目は何か、難易度はどれくらいか、教育実習は栃木県外でもできるのか。	多くの科目を履修する必要があり、詳細については公表しておりません。在学生に対しては、入学後に配布しております履修案内にて詳細を案内しております。 教育実習は栃木県外でも可能です。
ゼミはどのようなものがあるのか。	下記国際学部履修ガイドを参照してください。 http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/about/img/2021risyuguide.pdf

<p>高校生のうちにしておいたほうがいい事は何か。</p>	<p>下記国際学部ホームページの入試のポイントにて一部掲載しております。 http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/exam/p2.html</p>
<p>国際学部で特に力を入れている分野・国際問題は何ですか？</p>	<p>国際学部では、学際的で幅広い学びが重要と考えており、さまざまな専門分野の教員が、多様なテーマを取り上げて教育し、研究しています。なお、学部附属多文化公共圏センターのHPには、学部の教育研究の一部が多く多くの成果と合わせて公表されていますので、参照してください。 http://cmps.utsunomiya-u.ac.jp/</p>
<p>松尾教授のゼミのテーマ及び内容について知りたい。</p>	<p>下記国際学部履修ガイドを参照してください。 http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/about/img/2021risyuguide.pdf</p>
<p>留学費用は、学費に含まれていますか？</p>	<p>交流協定を結んでいる海外の大学に留学する際には、原則として宇都宮大学に支払っている学費が先方の大学の学費となり、追加で学費を支払う必要がありません。ただし一部の大学には、追加で学費を支払う必要がある場合もあります。渡航費や生活費は学費に含まれていませんので、別途支出が必要です。</p>

2021年8月30日「国際学部における多様性と多文化共生」

※学生の回答内容は、当日説明を担当した学生による体験を紹介したものであり、学部としてのアドバイスではありません。

<p>推薦で合格した方は、高校時代、どんなボランティアや活動に力を入れましたか？</p>	<p>学生1：日本と中国と韓国の青少年交流ボランティア、オーストラリアへ2週間の留学プログラム、生徒会活動をしていました。 学生2：1年生の頃から講演会やワークショップの情報提供があったため、興味のあるものへ参加していました。また、青森県から台湾へ派遣される学生研修会へ参加していました。</p>
<p>討論の練習はいつ頃始めましたか？</p>	<p>学生1：高校3年生の夏休み頃に始めました。 学生2：1学期が終わり2学期が始まる頃に始めました。</p>
<p>討論の際に意識していたことはありますか？</p>	<p>学生1：途中で諦めずに自分の意見を最後まで言い切ること。他の方の意見を全て聞いた上で自分の意見を言うこと。 学生2：自分の言いたいことを簡潔に言うようにしていました。また、周りの人に聞こえるようにはきはきと話すようにしていました。加えて、他の方の話を聞いたうえで考えたことをすぐに組み立てられるように練習していました。</p>

高校の先生方との推薦入試の練習はどんな感じでやりましたか	学生：高校の先生にディスカッションを最初から最後まで見てもらい、最後にレビューをいただくことを週に2～3回行っていました。
日本語教育プログラムはありますか？また、日本語教師を目指すことはできますか？	日本語教育プログラムは既に廃止しております。
留学生チューターには全員なることができますか？	申請が必要です。詳細は下記宇都宮大学ホームページに掲載しております。 https://intl.utsunomiya-u.ac.jp/study/study05.php
1つの国についての知識が長けているだけでは、入学後支障がありますか？	特に支障はありません。
英語がどの程度できているのが望ましいですか？	出願条件がある特別選抜もありますが、それ以外では特に条件を設けておりません。
海外へ就職する方はいますか？	海外で就職する人もいます。
先程HANDSの説明でおっしゃっていたインクルーシブ教育とは詳しくどのようなことですか	今回の説明で取り上げたインクルーシブ教育とは、学習者の多様なニーズに合わせて、日本人生徒と外国人生徒が共に学ぶことのできる教育を意味しています。
3年次編入で入学した場合、HANDSやCONNECTには参加できますか	参加可能です。
essなどの活動に参加者には人数制限はありますか	制限はありません。

2021年8月31日「オンラインでの国際交流」

オンラインの交流だからこそ得られた経験はありますか？	学生1：実際に現地の観光地での紹介等があり、普通の研修との差は思ったほどはありませんでした。準備が少なく日常生活の中でも行うことができ、費用も少ない点は良かったと思います。 学生2：4日間で5カ国とオンラインでつながり、実際には行くことの難しい国とも交流できる点が、オンラインだからこそ得られる経験だと思います。
他に国際関係では、どのような研究室がありますか。	国際関係のゼミは、そのほか、国際関係論、国際法、経済、環境、アフリカ・中東研究、国際政治などがあります。
現在対面授業はどのくらい実施されていますか？	今年前期の授業では、少人数の授業（ゼミや語学）は対面で実施していました。講義は2週間に一回対面で実施していました。
ゼミはどのように選びますか？成績順に選ぶという形でしょうか？	研究室に入るには必ずしも成績順に選ばれるわけではありません。人数制限はありますが、研究テーマや研究の動機などを総合的に判断して選抜しています。
オンライン英語研修は、何年生のころ行われましたか？	英語研修はプログラムによって履修学年に制限があるものと全学年対象にしているものがあります。詳細は下記宇都宮大学ホームページをご確認ください。 https://intl.utsunomiya-u.ac.jp/study/study08.php
中国の研究室はありますか？	中国文化論演習（松金教員）があります。

質問ではないのですが、先程栗原先生が紹介していた本の題名をもう一度教えてほしいです	「僕は6歳 紅茶プランテーション農園に生まれて」です。
オンライン国際交流でバディの方とは具体的にどのような交流したのですか？	学生：ラインを交換しグループラインを作りました。研修の中で夜オンラインで話したりもしました。現在もオンラインで交流しています。
研究室の講義テーマは毎年どのように決まるのですか？	各研究室は、基本的にその教員が研究している分野があります。演習内容はその分野によって、教員によってになると思います。各教員の研究テーマ、演習については、以下履修ガイドを参照してください。 http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/about/img/2021risyuguide.pdf
専門外国語は希望の外国語を選ぶことができますか？	基本的にはできます。
冒頭で留学先の大学一覧がありましたが、シリアの大学への留学の状況について聞きたいです	交流が中断しています。
ヨーロッパの大学の留学状況について聞きたいです。	下記ホームページに掲載しております「国際学部パンフレット」のP23を参照してください。
韓国の大学の留学について教えて頂きたいです。	http://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/about/p5.html
交換留学はどのくらいの期間ですか？	半年～1年です。
栗原先生の著書を読ませていただきました。スリランカという国の状況について詳しく知ることができ、自分の将来に良い刺激になりました。ラインルームが修理されないことやトイレやお風呂がなぜ現在も整備されないのか、よろしければ知りたいです。よろしくお願いします。	これこそが構造的貧困であり、施設の所有権が未定であることが大きいです。

2021年9月1日「世界に働きかける国際学部：SDGsをめぐる学生の取り組み」

模擬裁判のデモンストレーションは学生の模擬裁判を見学するという形で参加できるのでしょうか？	学生の模擬裁判を見学する形で参加可能です。
SDGsに関する研究室は他にもありますか？	SDGsに関する研究室は他にたくさんあります。HPなどで各教員の研究教育分野を確認されるとよいと思います。
藤井先生の印象に残った国について教えてください。	南スーダンです。
今年の推薦入試は集団討論、個人面接どちらで行う予定ですか？	入学者選抜要項記載内容のとおり実施を予定しています。
ジェンダー論の授業に関心があるのですがホームページの教員紹介と卒論テーマを拝見したところ見当たりませんでした。ジェンダー論に関する卒論を書くことは可能でしょうか？	ジェンダーに関わる問題は多くの教員が関心を持っていますので、それぞれの教員の専門領域の中でジェンダーの問題を研究することができます。

<p>推薦入試のグループディスカッションの過去問ってどこで入手できますか？</p>	<p>グループディスカッションについては公開しておりません。過去の課題文は下記ホームページにて公開しております。 https://www.utsunomiya-u.ac.jp/admission/past-faculty-questions.php</p>
<p>将来、JICAで活動したいと思っておりますが、どの研究室で勉強するといいいですか。特に貧困や飽食と飢餓について興味があります。</p>	<p>一概に言えませんが、藤井教員、高橋教員の研究室の他に、栗原教員、阪本教員、清水教員等の研究室もよいかと思います。</p>